

九州運輸局メールマガジン フォトライブラリー

第436号 令和2年9月24日(木)

現場レポート

◆旅客船事業者向け新型コロナウイルス対策セミナーを開催

九州運輸局は、新型コロナが収束しない現状において、旅客船を運航する事業者が事業継続にあたって重要な対策となる感染予防策や、実際に罹患者が発生した場合の対応策等を検討する際の一助となることを目的に、関係者を対象にしたセミナーを開催しました。



講演の内容を熱心に聴講し、メモをとられている姿が多く見受けられました



九州管内の旅客船事業者を中心に、26の事業者・団体から40名の方に参加していただきました



会場入口では体温測定を実施しました



当局海事振興部長より、厳しい経営状況の中事業継続している事業者の皆様へ感謝の意を表しました



九州旅客船協会連合会 待鳥専務理事より、窓口へのアクリル板設置やキャッシュレス決済の導入効果の説明がありました



九州郵船株式会社 安全統括管理者 万谷氏より、実際に船内等で実施しているコロナ対策を説明いただきました



当局海事振興部からは、旅客船に対するコロナウイルス対応関連の支援事業を説明しました



セミナー修了後、万谷講師はNHK福岡放送局から取材を受け、「ほかの事業者の事例も参考にして、対策を取り入れていきたい」と説明していました